

- ・感謝の心を育てる心の教育・ボランティア教育
- ・たくましい脳を育てる右脳教育
- ・常勤外国人教師による日々の英語教育



ハルナ幼稚園では、毎年成人式を迎えられる卒園児のみなさんに成人のお祝いの お手紙を送り、記念品と少しばかりのお祝いをお渡しさせて頂いています。今年も幼 稚園64名の卒園児が成人式を迎えられ沢山の懐かしいお友達からお返事を頂き ました。又、成人式後数名の卒園児が幼稚園へ遊びに来てくれたり、数日後に数 人で電話してくれたり、懐かしい話にも花が咲きました。

高校は香港にある United World College で2年間勉強していました。研究者として世界で活躍できるように勉強頑張ります。

Earlham College Biochemistry Major Dさん

アイスクリンの日、テーブルマナー、おゆうぎ会、 合奏、ハルナの想い出はたくさんあります。 BBS連盟所属中で、公認心理士目指しています。 追手門学院大学 新理学部 Dくん

青組で給食のチョコチップメロンパンをおかわりをした事、黄組で大好きなミニーちゃんの衣装を着て踊った事、藤組のおゆうぎ会で鶴の舞を踊れた事など、たくさん思い出に残っています。将来は栄養士の資格を持ち、食品開発の仕事をしたいです。

関西福祉科学大学 福祉栄養学部 Nさん

一番思い出に残っている事はおゆうぎ会の合奏でティンパニーをした事です。今でもビデオを見ます。幼稚園から高校まではサッカー一筋でした。服が好きなので、アパレルブランドでアルバイトもしています。

関西外国語大学 外国語学部・スペイン語学科 Yくん

運動会・おゆうぎ会・マラソン大会・おとまり保育・・・数えきれないほど、たくさんいろいろな経験をさせていただきました。 今研究者を目指し、生物が大好きで、生物のことをもっと知りたいと思います。 今後医療など、生活に役立つものを開発したいと思っています。

関西大学 科学生命工学部 Iさん

現在は主に観光を中心的に学んでいます。英語や中国語を学んでいます。一人暮らしで料理も何もできない状態の時にお母さんが日頃やってくれていることのありがたみを改めて感じました。幼稚園の事で一番記憶に残っていることは、園外保育で、海遊館、ビッグバン、美術館など様々な場所に連れて行ってもらい楽しかったことです。

立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部 Oさん

理工学部で応用化学専攻、卒業後はもう1年久留 米の陸上自衛隊幹部候補生学校に進学する予定 です。海外派遣留学も決定し、タイ王国陸軍士 官学校へさらに厳しい教育を受けてきます。ハル ナの園歌は今も唄えます。

横須賀防衛大学校 理工学部 Eくん

大学受験までにイマージョンクラスのOくんと夏は旅行、冬は温泉旅行と毎年楽しんでいました。これも、ハルナ幼稚園が与えてくださった縁です。ハルナでフラワーアレンジメントをさせていただいて、興味を持ち、高校3年生まで華道に打ち込み、小原流華道四級家元教授を取得しました。 神戸大学 工学部 Sくん

京都でアパレルのアルバイトをしています。将来 はおしゃれな生活をしたいです。

立命館大学 経済学部 Oさん

1泊2日のおとまり保育で海辺でお相撲大会をしたことが覚えています。最近ゼミが決まり、これから勉強・研究をしていくことが楽しみです。

関西学院大学 経済学部 Sさん

英文学科でアメリカ文学の児童文学を専門に勉強をしています。

京都女子大学 文学部英文学科 Hさん

おゆうぎ会でシンバルをしたことが一番の想い 出です。

関西外国語大学 短期大学部 Oさん

ハルナでは毎日沢山の友達と楽しく過ごしていた事を覚えています。マラソン大会やおゆうぎ会でも頑張りました。いたずらして先生方に怒られたのも覚えています。将来はゲームを作る仕事がしたいと思っています。

大阪電気通信大学 Nくん

管理栄養士専攻に所属していて、将来は管理栄養士として働きたいと考えています。

大阪樟蔭女子大学 健康栄養学部 Fさん

ネイリストになりました。今ではアシスタントチーフになりました。また、卒園児合宿も伺います。

ネイリスト Yさん



成





発行日 令和2年2月3日

香芝市上中 1176-1 ハルナ幼稚園 担当 北垣順菜

今月のしつけ、近

り返事はすぐに

国長先生からのおてがみ 毎日、園児達の「イチニーサンシー、くるっくるっトン」「おてておてて ゴーロクシチハチ」などみんなでオノマトペを言いながらおゆうぎの練習を している声が園内に響き渡っています。

今年は新しい会場でのおゆうぎ会。はじめてのホール練習日は園児達は新しい場所、椅子や雰囲気の違いを楽しんでくれていました。練習が始まると先生達の心配をよそに今までの会場と同じように真剣に取り組んでくれていました。ペガサスホールのスタッフの方々はとても温かく、時々園児達に「じょうずやね」「ほら先生言うたはるよ」と声をかけてくださいました。先生たちの照明や大道具のリクエストも快く「できますよ」と言っていただき、園児達を更にすてきにと思う素人演出の私達に色々とアイデアも提供してくださいました。本当に良い環境で練習がすすめてこられたことを感謝しています。

限られたホール練習の時間は、幼稚園・保育園も1分たりとも無駄にしないようスケジュールを組んでいます。バスに乗って次々と幼保から各学年の園児がペガサスホールにあつまってきて、おゆうぎや合奏を練習します。ある日、幼稚園の年長児が帰るところに少し早めに保育園の藤組さんが到着して、舞台上でおゆうぎを始めました。保育園のおゆうぎが1曲ずつ終わるたびに帰る準備をしながらおゆうぎを見ている幼稚園の年長児が拍手をします。誰かから促されたわけではなく、保育園さんのおゆうぎを見て、思わず手が動いた、そんなように見えました。保育園藤組の園児達も、その拍手が嬉しく、又次のおゆうぎの園児達も力が入ります。又その次も…

担任の先生に聞くと、園へ向かうバスの中で、「保育園さん上手やったなぁ」「手がピーンとしてた」 「かっこよかった」とみんなが口々に誉めていたということを聞きました。幼稚園内でもそうです。

園児達は友達や他の学年のおゆうぎに素直に拍手をし、賞賛してくれます。中には、ちょっと途中でわからなくなったりしている子のことも「がんばってる」「ちゃんと(1・2・3・4)言ってた」等、良い所を見つけることができます。人の良い所を見つける、友達のがんばりに共感することができているのだと思います。 園児達の心の度量、心の美しさに感心します。

そのような園児達の様子を見ながら、伊集院静氏の著書の一節を想い出しました。

「ここにともだちでもいい、自分以外の誰かがいるとして あなたのお子さんが、そいつが喜んだり悲しんだり頑張ったりしているのを見て、同じように喜んだり、涙したり、共感したりすることができたなら、親として子の教育の80%は済んでいる。子どもの頃は、植物でいうなら発芽期みたいなもの。

生きる土台をこしらえる大事な時期にあたる。つまり最初の芽が出る時期に隣に生えている芽に対して目が向けられるようになったら人としてもう充分なのです。」

お父さんお母さん安心してください。園児達は人として充分に育ってくれています。友達の喜び、悲しみを分かち合えるようになってくれています。

1月に成人式を終えた卒園児が集まってくれましたが、そこでもおゆうぎ会の話題が出ました。 「先生、今も○○○○やってる?」「しているよ」と答えると、安心したように喜んでくれていました。 「あれでだいぶ度胸ついたと思うわ」「大学でも人前で何かする時にみんな嫌がるけど、これぐらいの 人数やったら全然少ないって思うねん」とたくましい事を言ってくれました。

昨年にアリス先生と東京藝大邦楽科日本舞踊専攻で入学した卒園児の発表を東京に見に行きましたが、彼女もおゆうぎ会の感動が日本舞踊を続けていく一つの原動力となっていると言ってくれました。 園児達の心を揺り動かすおゆうぎ会。その記憶はおゆうぎそのものよりも、多くの人からいただく拍手と、お父さんやお母さん、家族から手放しでほめてもらう、きっとその体験からくるものだと思います。 どうかこの今はあどけない幼い子ども達の心に、ご参加の皆様にご協力をいただき、小さな灯りをつけることをできたらと思っています。

何卒、ご支援よろしくお願い致します。

園長 奥 裕子

















藤組 黄組 「坊主めくリ/百人一首」「手作リカルタ」

イマージョン 「Who am 」」 青組 「福笑い」 赤組 「福笑い」

お正月あそび

3学期が始まり、みんなでお正月あそびを行いました。 各クラス楽しく過ごしました。



すきノート大賞

11月10日(土)秋の参観(年少児以上)で親子製作として「すきノート」を作成しました。家族全員のたくさんの「すき」でうまっていくこのノートを宝物にしてほしいです。年少児から3年間使用しますので、各ご家庭で大切に保管して下さいね。



年長児のお友達

「いってみたいくにはどこかな? そのくにのこっきもしっている?」

→ たくさんのいろをつかってカラフルにかいてくれました。 あたたかくきれいなうみがあるハワイにいってみたいですね。



年少児のお友達

「What vegetable do you like? Please tell me.」

→ おやさいをたくさんかいてくれました。 どれもおいしそうですね。



年中児のお友達

「ようちえんでいちばんすきな おきゅうしょくはなにかな?」

→かぞくみんなのすきなおきゅうしょくを かいてくれました。とてもおいしそうですね。



年少児のお友達

「どんないろがすきかな? どんなのりものがあるかな?」

→かぞくみんなのすきないろがあつまりました。 カラフルでとてもおいしそうですね。

One day

~履き物を揃えています~

赤組では、排泄に行く際にバレーシューズを揃えて並べる練習を行っています。「履き物を揃えると心もそろう」と言葉がある様に、赤組では「脱ぐ時に揃えておくと、履く時に気持ち良く履けるね、揃って並んでいるバレーシューズを見ると、とても良い気持ちになるね」とお話をしています。

最近ではバラバラになっている事にも気づき、お友達の分まで揃えてくれていたり、トイレのスリッパも揃えて並べてくれている姿が見られる様になりました。



Lunch gram to

12月のクリスマス Special Menu をご紹介します。クリスマスといえば「チキン」という事で、チューリップのチキンを入れました。赤や黄色のお星さまをのせたミートローフ、雪だるまの型をしたポテトサラダ、クリスマスツリーに見立てたホウレン草のパスタ、大人気のお野菜クッキーなど、全8品を作りました。「わぁ~♡かわいい!!」とたくさん食べてくれて、ありがとう





管理栄養士

水色のありがとうカード

3学期も残り約1ヶ月半となりました。3月20日(金)はいよいよ年長児が卒園です。 卒園する年長児さんに「ありがとう・感謝」の気持ちを伝えましょう。通常のありがと うカードは白色の用紙ですが、3月は配布するありがとうカードは、涙のありがとうカー ドとして水色の用紙を配布します。ご家庭で園児とともに、ありがとうを想い返し、進級 児の皆さんは卒園する年長児のお友達に向けて、卒園児の皆さんは一緒に卒園するお友達 や黄組~赤組の園児に向けてありがとうカードを書いてみましょう。たくさんの涙のあり がとうカードで3月はありがとうの魔法の言葉でいっぱいにしましょう。



おゆうぎ会まで残り一週間をきり、子ども達 も保護者様に見ていただくことを楽しみに毎日 励んでいます。おゆうぎ練習では踊る事と一緒 にカウントを数えることも頑張っています。た だ「1・2・3・4」とカウントを言うだけでなく、 「パッパッ」と手を左右に出したり、「グルグル」 と言いながら腕を回すなど、オノマトペを使う ことによって動作が機敏になったり感情もより 表現できるようになります。各演目それぞれに 子ども達もその役になりきって頑張っているの で本番まで楽しんで取り組みたいと思います。





<u>E</u>Øeye point

まもなく本番を迎えるおゆうぎ会の午後一番に、幼稚園・保育園年長児合同の合奏があります。 10月の運動会後より、各パートの練習を開始し、約4ヶ月で完成に近づいてきました。合奏ではいろんな思いを年長児の園児達に感じてほしいと思っています。音楽を表現するには、技術よりももっと重要な音楽とともに発する感情表現が必要になってきます。 先日、1月18日に香芝市民間幼保連盟総会を行いました。そこで来賓でお越しになられた方よりお言葉をい

ただき、心に響くお言葉がありました。 「世の中はAIが主流になってきていて、様々な分野でAIを取り入れています。ただ、AIでは賄えない職 業があります。それは幼児教育のお仕事です。心を育てる幼児の教育は決してAIではできないお仕事です。」 まさしく、私たちが携わっている幼児教育の現場は人の感情を養うとても大切な現場だということを再認識さ せられました。AIにはできない、音の表現を言葉で伝え、音で感情表現をするということを体験する園児達。 今年挑戦しているのは「時の踊り」という曲です。故伸子先生(保育園前園長)が最後のおゆうぎ会でタクト を振られた曲でもあります。曲の始まりは、朝方の風景を表現しているため、細く、優しい音。そして朝を迎 昼間の明るい曲調に変わると、思わず動き出したくなるような踊りが始まり、軽く楽しい音。そして最後 <u>はテンポも速くなり明るく華やかに、溜め込んでいた力を出し切る。容易なことではない音楽の感情表現を年</u>

長児の園児達に伝えて、それを成し遂げています。 私も中学生から演奏をしてきましたが、5歳児がする 合奏曲の難易度からしてはハルナが挑戦する合奏曲は 上位に値します。理由は2つ。1つは、園児達が長く世界に伝え続けられている、クラシック音楽に触れ、 興味を持ち、世界を身近に音楽を楽しんでほしいとい うこと。2つめは、難易度が高いことにより、簡単に 手が届くことより、背伸びしてもなかなか届かない上 の上にある目標を将来作ってほしいという願いが込め られています。技術以上に、どのパートにも必要な感 情表現、高い目標に日々努力してきた園児たちを、 どうか温かい拍手で迎えてあげてください。



1月11日(土)に令和2年最初のビギナーズを行ないました。 2月の節分の日に向けて鬼の三角帽子を作りました。クレヨン やのりを使い、とても強そうな帽子が完成しました。節分の日 にお家で被って、鬼を退治してくださいね。

> 次回のビギナーズ開催日 令和2年2月29日(土)新聞あそび 令和元年度最後のビギナーズです。





対象者:小学1年牛~中学3年牛

令和元年度第2回目の育伸社の学力テスト の結果を発表致します。ハルナ塾(小学生学 童保育)以外の卒園児の皆さんも受験してく れました。日々の勉強がどのくらい理解出来て いるかを確かめるチャンスです。これからもたく さんの力試しの参加を待っています。

〈1年生〉

1位 2位 3位 4位



〈3年生〉

〈2年生〉

1位

2位

2位

1位 2位





対象者:イマージョン黄・イマージョン藤・藤組・アフタースクール(英語で過ごす学童保育)

94%

10月28日(月)に第2回英検Jr. を行い、今回は27人が受検しました。英検 Jr.は全体の80%以上の正解率で合格とな ります。英検Jr. GOLDを合格した方は、次回より日本英語検定に挑戦できます。 これからも先生達と楽しく English learning をしましょう。

(アフタースクール3年生) 84% (アフタースクール4年生) 80%









 _		
		(年中児)
		(年長児)

94% 年長児) (年中児) 92% (年長児) 84% (年長児) 84% 83% 年長児)

BRONZE

(年長児) 95% (年長児) 93% (アフタースクール1年生) 93% (年長児) 88% (年中児) 88%

手昇級審查

12月4日(水)に空手の昇級審査を 行いました。見事合格した園児を紹介 します。おめでとうございます。 これからも頑張って下さい。

5級

くん(年長児)

7級

さん(年長児) くん(年長児)

9級

くん(年長児)

くん(年中児)

くん (年中児)

くん(年中児)🛣

さん (小3)

コスモ新体操クラブ主催のコスモカップ全国 大会に下記のお友達が出場されました。 これからも頑張ってください。

<小学3年生の部 入賞>

さん(7位)

<小学5年生の部 入賞>

さん(4位)

<全国大会出場者>

さん(小2)

さん(小4)

さん(小5)

さん(小6)



バスティンピアノコンクール全国大会(名古屋)

「生涯にわたって音楽を愛し、楽しみ続けることができる ように」という、ジェーン・バスティン先生の理念に基づ いて開催されているピアノコンクールです。

大阪地区予選大会より進み、見事全国大会で入賞されまし た。大浦先生のご指導のもと、課外レッスンピアノ受講者 が多く入賞されました。





さん(年長児) さん(年少児)

さん(年中児) さん(年少児)





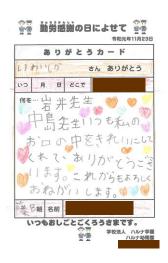
皆さんおめでとうございます。これからも頑張ってください。

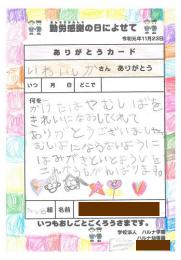
動労感動の日によせて

11月23日の勤労感謝の日によせて、年長児が自分達の身の回りで働いて下さっている人はどんな人達がいるかを話し合いました。国や県・市町村で私達の住みよい街づくりをして下っている方、病院の先生や、沢山のお店屋さんなど、様々な所で働いて下さっている方がいるから自分達の生活が出来るという事も理解してくれていました。

11月23日の勤労感謝に合わせて相手様先に着くように郵送したところ、お礼のお電話やお手紙を頂きました。

「この仕事をしてきて初めてこの様な嬉しいお手紙を頂きました。」と喜びのお声も頂きました。日頃、目には見えないところでも私達は沢山の方にお世話になっています。感謝の心を忘れず、これからも様々な人々にありがとうを伝えていきたいと思います。









いわい歯科クリニック様よりお手紙を頂きました。 上 さん(年長児)・ さん(年長児)が 送りました。 総務大臣 高市早苗様よりお手紙を頂きました。 さん(年長児)・これでは、 送りました。







香芝市長様よりお手紙を頂きました。 ■■■■さん(年長児)・■■■■■さん(年長児)が送りました。

その他に、

- ・生喜病院 鶴原先生よりお手紙を頂きました。
- ・JR難波駅長 川野様よりお電話とお手紙を頂きました。 ・JR難波駅長 川野様よりお電話とお手紙を頂きました。
- ・谷山耳鼻咽喉科クリニック様よりお手紙を頂きました。 はないない。 送りました。
- ・宮川どうぶつ病院様よりお手紙を頂きました。
- ・藤田産婦人科内科様よりお手紙を頂きました。
- ・かわしま内科・外科こどもクリニック様より お手紙を頂きました。

メルログ くん(年長児)・ くん(年長児)が 送りました。

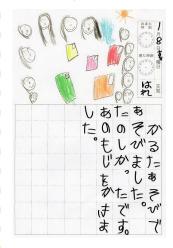


年長児のお友達

LJA			4 81			B 710	A O	1
			59				1 48	
	ナさ	\$	#			たっ	フェ	
3	9	え	h	77	9	D	11	
7)	V	7	15	力	き	L	7"	
	さ	5	7"	16	7"		す	
1-	U	机				7	0	
力	:2:	L	1>	本	1	ナご		
17	4)	力	4	7	力!	7"		
t"	にこ	7	13	W	3	t		
F	7	ナさ	h	to	73	9		
LJ	h	7"	11	l	LT	Ŧ		
J	7	す	2	Ŧ	۲"	ナュ		
L	12	9	1	1.	,	1,		

みんなでおしょう がつあそびができ てたのしかったで すね。おうちでもし てみてくださいね。

年中児のお友達



みんなでつくっ たかるたであそ んでとてもたのし かったですね。

年少児のお友達

名前練習大賞



じぶんのなま えをていねいに かけるようになり ました。

年中児のお友達

あ

ij



おともだちといっ しょにあそぶとたの しいですね。にこに こえがおがとても かわいいです。

年少児のお友達



ブロックでどん なものをつくった のかな。おともだ ちといっしょにあ そぶとたのしいで すね。

あ 1)

年長児のお友達

食事中に口の周り が汚れたらナフキン でまぁるく拭くことを 丁寧にしてくれていま す。友達の口が汚れ ている時も優しく教え てくれています。

年中児のお友

プリント学習や カタカナの練習を 頑張っています。 鉛筆の持ち方にも 意識してくれて取 り組んでいます。

年長児のお友達 「わたしのあたま」



年少児のお友達 「大きいペロペロキャンディー」



満3歳児のお友達

髙瀨星蘭さん 「いろんないろのかお」



いろとりどりのかわいいめが あるかおをかけましたね。

年長児のお友達 塩路悠真くん 「おおきなかぶ」

がりました。
き、あまくておいしそうなかぶにしあき、あまくておいしそうなかぶにしあ



歳末たすけあい運動 ●12/2(月)

関屋駅で園長先生とどんぐりの 入所者の方々で歳末たすけあい運動として募金活動を行ないました。関屋駅を利用する卒園児や在園児の保護者様に募金のご協力をいただきありがとうございました。

クリスマスパーティー ●12/10(火)

12月10日(火)は皆が待ちに待ったクリスマスパーティーでした。皆でお歌を唄ったり、先生からのペープサートやダンス、マジックショー、オペレッタのプレゼントもあり楽しく過ごしました。サンタさんからのプレゼントやクリスマスランチにも大喜びの子ども達でした。

おもちつき大会

●12/4(水)

お正月の歌を歌ったり、新年のご挨拶の練習をして楽しく過ごすことができました。お手伝いのお父様がついてくださったおもちを手でころころと丸めることができました。また、藤組の子ども達はおもちをつく体験もして、お世話になっている市役所、郵便局、警察署に配達にも行きました。



大掃除

●12/17(火)

1年間の汚れを取ろうとみんなできれいにしました。机や椅子、窓など普段以上に気合が入り、ピカピカにしてくれました。一年間の汚れが落ちて気持ちがいいですね。

AED救命救急講習会(職員) ●12/21(土)

香芝市消防署様のご協力のもと、AEDを使っての救命処置・応急手当の方法について職員で講習を受けました。担任の先生、保育補助の先生、お給食の先生、バスの先生全33名で実際にAEDを使って訓練を行いました。講習を受け「園児の命第一」を改めて先生達みんなで誓い合いました。

漢字検定 ●1/17(金)●

卒園児を含む41名が受検してくれました。それぞれ自分の級の問題に集中し、 時には何度もやり直しをしたりと、とても

真剣な様子で取り組んでくれていまし

た。日頃の学習の成果を十分に発揮して

くれたことと思います。

HARUNAの あんなことこんなこと

どんぐり学園交流会

●1/22(水)

どんぐり学園のお友達とダンスをしたり、ふれあい遊びをしました。学園のお友達に「一緒に遊ぼう」と誘ってくれたり、仲良く活動をすることができました。帰りのバスでは「また一緒に遊びたい!」と嬉しそうに教えてくれていました。



奈私幼絵画展

●1/24(金)~1/26(日)

奈良県私立幼稚園連合会で毎年1月に絵画展を行っております。今年も44園の加盟園で橿原文化会館展示室で行われました。ハルナ幼稚園からも代表の園児の絵画を展示し、連日たくさんの方に見ていただくことができました。



豆まきの集い

●1/31(金)

全学年で豆まきの集いを行いました。各学年豆まきの集いに向けて鬼のかぶりものや豆入れを作りました。豆まきをしたり節分の話を聞いて、「福は内 鬼は外」の由来を知りました。ハルナの豆まきは、心の鬼にはどんな鬼があるか、一緒に考える日としています。園児さが自分の心と向き合い、心のどこかにある悪い鬼を見つけてみんは、野菜を食べない鬼」「お母さんの言う事を聞かない鬼」「お友達と仲良くできない鬼」など紙に書いて、悪い鬼を追い出しました。



公益財団法人 日本英語検定 ●1/25(土)●

年長児や卒園後も英語を続けて勉強している卒園児・アフタースクール生達35名が5級から2級のテストに挑戦しました。Reading の質問には集中して解き、読み、真剣に取り組んでいました。Listening のテストもじつくり聴いて、答えていました。

おゆうぎ会リハーサル●1/30(木)

ペガサスホールにておゆうぎ会のリハーサルを行いました。それぞれの格好良い、可愛い衣装を身に付け、張り切って踊ってくれました。おゆうぎ会本番に向け、頑張る姿を見ていただくのが楽しみですね。

